

高知県における平成18年1月分の電力需給状況

<需 要>

- ・販売電力量計では、4億4千4百万kWh時、対前年比106.3%となった。

(表-1, 図-1)

(表-1) 需要実績 [百万kWh, %]

		高 知 県				全 社 計			
		当 月		累 計		当 月		累 計	
		電力量	前年比	電力量	前年比	電力量	前年比	電力量	前年比
特定規模需要 以外の需要	電 灯	204	111.0	1,523	102.5	1,067	111.9	7,699	103.0
	電 力	49	107.2	389	100.1	222	107.2	1,844	99.6
	計	253	110.2	1,912	102.0	1,289	111.0	9,543	102.3
特定規模需要 (自由化対象)	業務用電力	95	100.5	989	101.2	515	104.1	5,133	104.0
	産業用電力	96	102.7	984	99.3	831	102.9	8,581	103.1
	(再掲)大口電力	(63)	(104.7)	(621)	(99.8)	(639)	(103.9)	(6,496)	(104.4)
	特定規模計	191	101.6	1,973	100.2	1,346	103.3	13,714	103.4
販売電力量計		444	106.3	3,885	101.1	2,635	107.0	23,257	103.0

(注1) 特定規模需要とは、特別高圧電力および高圧電力の合計で自由化の対象。

(表-2) 大口の産業別内訳 [百万kWh, %]

	当 月		累 計	
	電力量	前年比	電力量	前年比
機 械	21.6	104.3	226.8	106.2
化 学	13.9	102.5	110.3	95.6
紙パルプ	9.9	109.9	102.3	98.1
鋳 業	3.4	110.0	31.2	108.6
織 維	1.8	106.3	20.7	100.5
鉄 鋼	2.4	106.8	24.4	99.7
そ の 他	10.1	101.8	105.5	91.3
計	63.1	104.7	621.2	99.8

[需要の内訳]

- ・家庭用などの「電灯」は、12月の記録的低温による暖房需要の増加などから、対前年比111.0%となった。

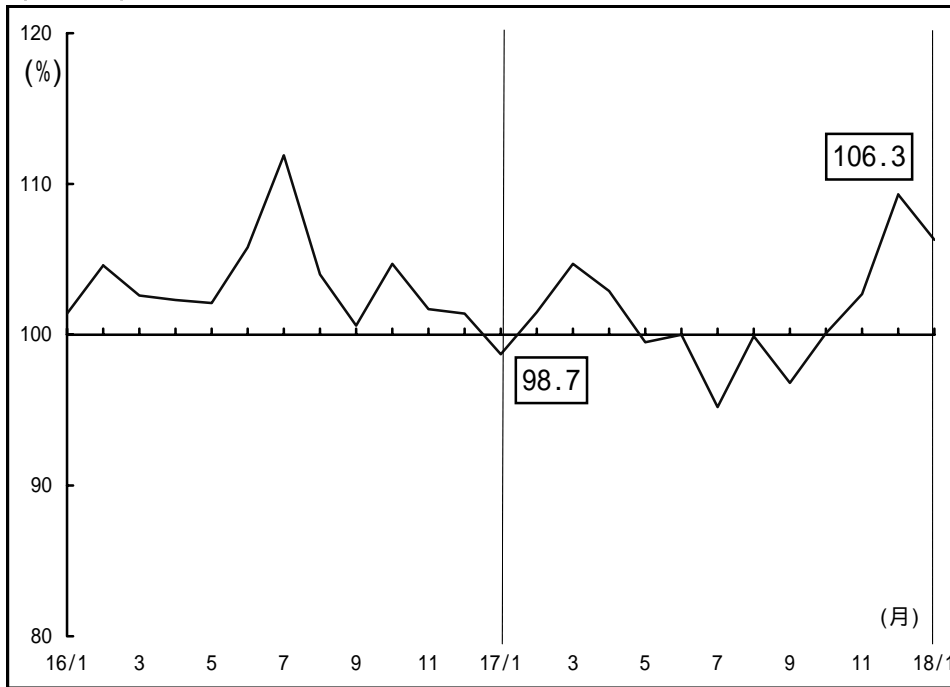
- ・事務所ビル・大型商店などの「業務用」については、対前年比100.5%となった。

(表-1)

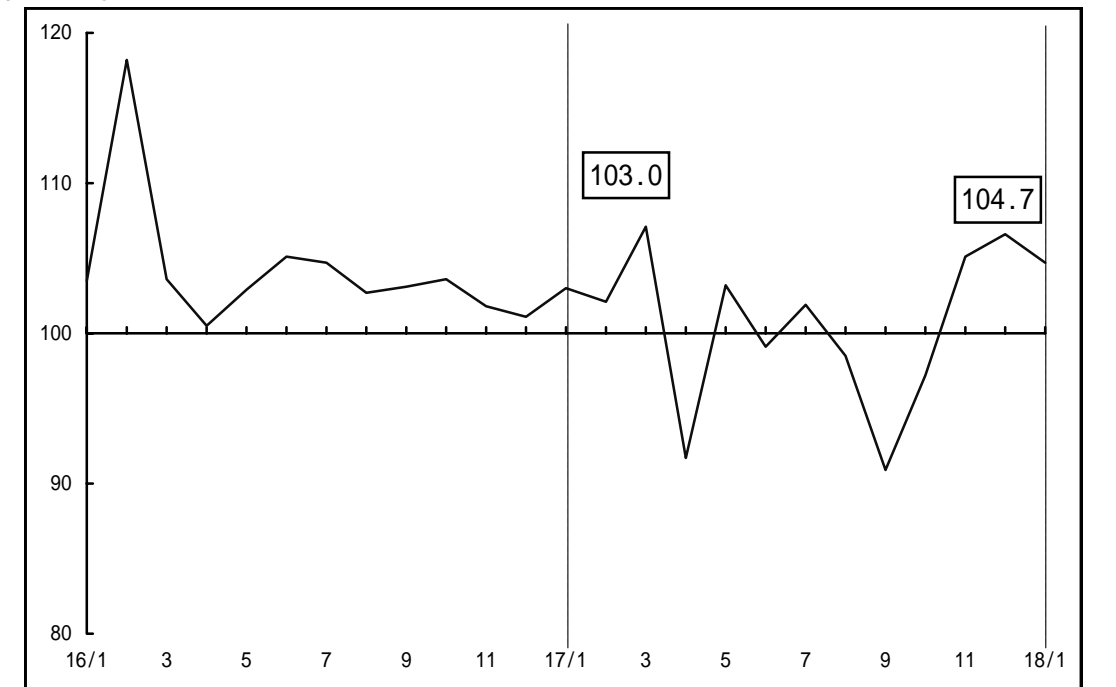
- ・産業用の「大口電力」は、紙パルプ、機械、化学などが前年を上回ったことなどから、対前年比104.7%となった。

(表-2, 図-2)

(図-1) 販売電力量計の対前年比の推移



(図-2) 大口電力の対前年比の推移



<供 給>

- ・月平均の全社自流式出水率は、102.8%。
(上旬 54.7%, 中旬 149.7%, 下旬 95.4%)

- ・月末の全社貯水池保有量は、1億2千1百万kWh時で満水比49.4%。

<参考> 高知市内の平均気温

	12 月				1 月			
	上旬	中旬	下旬	平均	上旬	中旬	下旬	平均
実 績	7.1	3.7	4.9	5.2	5.4	8.8	7.3	7.2
平年差	2.3	4.3	2.4	3.0	1.3	2.7	1.7	1.1
前年差	5.6	7.5	3.1	5.4	0.5	2.8	0.3	0.9